



ホームページ

※ 熱中症対策で適度な水分・塩分の補給をお願いします。

ウォーキングマナー五ヶ条

1. やあ！おはよう 明るい挨拶 さわやかに
2. 信号で あわてず あせらず 待つ余裕
3. ひろがるな！ 参加者だけの道じゃない
4. 自分のゴミ 自分の責任持ち帰り
5. 歩かせて いただく土地に感謝して・・・

2024年度 ファミリーウォーキング②

「高塚山ハイキング」 約7km(一般向き)

6月9日(日) 午前9時30集合・出発

集合場所：地下鉄/学園都市駅(ユニバードーム)

小寺緑地 → 高塚山ハイキングコース(ヒロコバ丘・古墳群・徳川道・高塚山展望台・高塚龍神) → 地下鉄/総合運動公園駅(ゴール)

昼食休憩はありません

※ ゴール時間：12時30分頃

(リーダー：高見 明彦)



集合

ユニバードーム

ゴール

地下鉄/総合運動公園駅

階段上がる

階段降りる

約1000m

免責事項

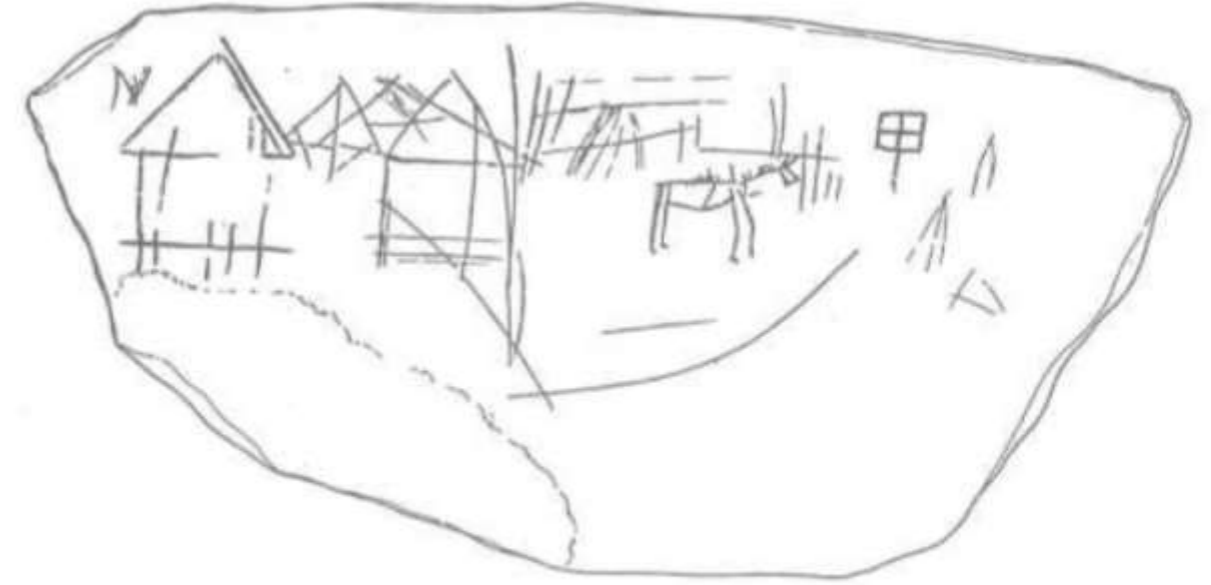
事故には各自で十分に気をつけて下さい。当協会では応急処置及び受付時に加入した傷害保険以外の責には応じかねます。

歩行時の緊急時の連絡先
090-1961-9730
(公財)神戸市スポーツ協会
神戸ウォーキング協会
神戸市中央区吾妻通4-1-6
神戸市生涯学習支援センター内
Tel&Fax 078-251-0114



高塚山古墳群

高塚山古墳群は標高 180m 前後の丘陵上に築かれた 15 基からなる古墳群です。そのうち 9 基については宅地造成に伴って発掘調査が行われた後に消滅しましたが、現在は丘陵尾根上に 6 基の古墳が残っています。これらの古墳は 6 世紀後半から 7 世紀にかけて築かれたもので、この地域の有力家族の墓と考えられます。埋葬施設は付近で採れる石材を使った横穴式石室で、家族で亡くなった人を同じ墓に順次追葬していきました。調査が行われた古墳では、石室内で火葬した跡も見つかっています。また、石室内の壁面石材に馬や家や魚の絵を線刻したものが見つかりました。1 号墳の石室は西区西神ニュータウンにある神戸市埋蔵文化財センターの横に移築され、絵画が線刻された石材も埋蔵文化財センターにて展示されています。



高塚山 2 号墳石室の壁面石材に描かれた線刻画



高塚山古墳群の位置図

●・・・ 現存する古墳

徳川道（西国往還付替道）

江戸時代末幕末の動乱期に、神戸開港に伴って港近くには外国人が居住や商売を行うための地である居留地が設置されることになりました（現在旧居留地と呼ばれている地域）。この居留地の直ぐ北側には西国街道が通っており、幕府は参勤交代などで外国人との衝突を避けるために、六甲山中を迂回する新たな道を造りました。その道は西国街道の石屋川交点から別れ、柚谷道を通って六甲山中に登り、六甲山中、小部、白川、伊川谷を通って明石大蔵谷で再び西国街道に合流する全長約 34 km の道でした。この道は当時「西国往還付替道」と呼ばれていましたが後に「徳川道」と呼ばれるようになりました。慶応 3 年（1867）11 月 7 日に工事着工し、12 月 7 日神戸開港とともに完成するという突貫工事でした。しかし、ほとんど使われることなく、慶応 4 年（1868）8 月には廃止されてしまいました。

高塚山尾根上の道はこの徳川道の一部となっていました。